

部局名称	事業名称	細事業名称	本年度事業費 (千円)	本年度県費 (千円)	事業概要(目的)	政策体系名称
戦略企画部	調整事業費	調整事業費	2,121	2,121	①国家予算提言活動 ②情報の整理及び処理に関する調査等	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	調整諸費	調整諸費	12,633	12,633	県政のトップマネジメントに必要な業務を行う。	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	中部圏・近畿圏連携強化費	中部圏・近畿圏連携強化	4,012	4,012	中部圏・近畿圏の知事会等に参画して様々な課題について協議を行い、連携事業や国への政策提言活動などに取り組む。また、経済団体との連携や国土形成計画のフォローアップを行う。	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	広域連携推進費	広域連携推進費	17,006	11,482	○中部圏知事会 ○近畿ブロック知事会 ○関西地域振興財団 ○関西広域連合 ○東海三県一市知事市長会議(東海三県一市連絡協議会) ○関係府県等の多様な主体と連携し、伊勢湾の再生や紀伊半島地域の振興など、様々な課題の解決に向け取り組む。 ○伊勢湾総合対策協議会 ○紀伊半島知事会議(紀伊半島振興対策協議会) ○日本みんなか共和国 ○自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク ○京浜奈三・広域交流圏研究会 ○二県知事連携会	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	戦略企画費	戦略企画諸費	20,191	20,136	戦略企画部の諸用務を円滑に運営するための必要経費	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	県勢振興推進費	計画推進諸費	5,044	5,044	○県民の皆さんへの幸福実感を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を実施するための経費。また、社会情勢の変化に的確に対応して、県政の発展を図るために活動の経費。	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	行動計画推進費	行動計画進行管理事業	4,739	4,430	○職員の政策形成能力の開発につなげる視点も取り入れながら、今後の県政展開へ向けて課題整理や新たな取組につながる政策テーマ等についての調査 ○中長期課題の調査・研究に関する経費 ○政策創造員会議の運営に関する経費	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	高等教育機関との連携の仕組みづくり推進事業費	高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業費	1,495	1,495	○県の長期の戦略計画である「みえ県民力ビジョン」の着実な推進を図る。 ○「三重県経営戦略会議」の運営に関する経費 ○「協創」の取組を推進する経費など	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	番号制度等整備関係諸費	番号制度等整備関係諸費	19,120	328	○地域の課題解決に向けて、県内高等教員・学童の地域活動の一層の教職員の地元での活動の成果を促進するため、地元のさまざまな主体との交流の場づくりや、活動の成果の共有、据野の拡大などに取り組む。 平成25年5月31日ごとに公布された「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」等に基づき、必要となる情報システムを整備するための経費。 ・東京事務所・関係団体への負担金 ・県庁との連絡調整費、等	「みえ県民力ビジョン」の推進
戦略企画部	東京事務所費	東京事務所費	28,015	28,003	黒民の皆さんへの声をよく聞き、県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるよう、「県民の声データベースシステム」の効率的な運用や職員研修などの、全府的な広報体制の充実を図る。また、県庁を訪れる方への窓口業務内や県庁代表電話の案内業務を適切に行う。	広報広報の充実
戦略企画部	広報費	広報体制充実事業費	11,725	11,715	黒民の皆さんへの声をよく聞き、県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるよう、「県民の声データベースシステム」の効率的な運用や職員研修などの、全府的な広報体制の充実を図る。また、県庁を訪れる方への窓口業務内や県庁代表電話の案内業務を適切に行う。	広報広報の充実

戦略企画部	広報費	IT広報事業費	4,495	県政課題に対する県民の意向や施策、事業の認知度・課題などをを探るための県民を対象に電子アンケートを実施する。 県政情報を迅速かつ幅広く周知していくため、ニュース性のあるタイミングで情報提供に努めるなど、積極的にマスマニアを活用した「フレッシュ活動による情報発信を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	報道費	報道等事業費	4,818	4,809 県政に努めるなど、積極的にマスマニアを活用した「フレッシュ活動による情報発信を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	広報費	県政だより事業費	59,575	58,957 県政運営に係る情報や課題等をわかりやすく提供し、より効果的に事業を実施するため、「県政だよりみえ」を毎月発行する。	広報広報の充実
戦略企画部	広報費	情報発信名刺事業費	850	850 県民や全国に発信する手段のひとつとして、情報を印刷した名刺を作成する。 県政だよりを補完するものとして、新聞紙面を購入し、効果的な情報提供を行う。PRを行つどもに、県民への安全・安心情報の提供等緊急事態への対応を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	広報費	新聞等広告費	38,744	38,744 県民の魅力や県政の重要な施策を広く県民や全国に発信する手段のひとつとして、情報を印刷した名刺を作成する。 県政だよりを補完するものとして、新聞紙面を購入し、効果的な情報提供を行う。PRを行つどもに、県民への安全・安心情報の提供等緊急事態への対応を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	広報費	電波広報事業費	86,542	86,533 ラジオ・テレビといった電波広報媒体が持つ、「情報の速報性・同時に、「映像による説得性」などの特性を生かし、県の重要な施策等を県民の皆さんにわかりやすくアーバルタイムで発信する。	広報広報の充実
戦略企画部	広報費	インターネット情報提供 推進事業費	44,916	35,907 県民の皆さんがインターネットで必要な行政情報を入手できるよう、県ホームページの安定的な運用を行うとともに、映像や音声を活用しながらユニークモードでサービスデザインに配慮した誰もが見やすいホームページを実現する。	広報広報の充実
戦略企画部	情報公開制度運営 事業費	情報公開制度運営 事業費	5,256	情報公開制度を実施運営することにより、県民の県政に対する理解と信頼を深め、開かれた県政の一層の推進を図ること、なお、職員の意識を高めるため、情報公開制度に関する研修会を実施する。また、市町や県出資法人等においては、情報公開制度が運用されるよう支援していく。不服申立てについても、迅速な審理に努めるため、部会制(2部制)にして、審議を行っている。また、情報公開条例に規定している情報提供の総合的推進の一環として、行政資料を収集管理し、県民への積極的な情報提供を実施する。	広報広報の充実
戦略企画部	個人情報保護対策費	個人情報保護対策費	926	926 個人情報保護条例の適正な運用を図ることにより、個人の権利利益を保護したことにより、県民に信赖される公正な県政を推進する。また、条例の周知を図るために、職員研修会を実施する。	広報広報の充実
戦略企画部	統計関係総務費	統計関係総務費	5,406	1,671 1.統計調査関係管理制度を実施する。 2.統計環境整備事業統計に関する理解と協力を促進するため、統計相談を実施する。 3.統計調査員研修会の充実強化に資するために、地方統計職員研修会を実施する。	広報広報の充実
戦略企画部	統計調査員対策費	統計調査員対策費	959	0 国及び県が実施する統計調査の調査員選任が困難になつてゐる現状を改善するため、予め調査員希望者を登録し、調査員の確保に資するとともに、その審査向上を図る。	広報広報の充実
戦略企画部	マクロ経済分析 調査費	県民経済計算性計調査 費	330	330 各種統計を利用分析することにより、県民の経済活動によつて1年間に新しく生まれ出された個人情報を生産・分配・支出の3面からマクロ的に推計把握し、県民の所得水準を明らかにする。	広報広報の充実
戦略企画部	マクロ経済分析 調査費	統計分析調査費	736	736 「三重県内経済情報」を作成・公表するなどにより、県内経済の動向を明らかにする。	広報広報の充実
戦略企画部	統計情報の高度 利用・効率化推進費	統計業務情報化推進費	812	812 統計業務の情報提供の迅速化、業務内容の高度化を推進するとともに、統計調査関連の個人情報を確実に管理するため、情報の共有化・セキュリティ管理を実現するためのシステムを運用する。	広報広報の充実

戦略企画部	統計情報の高度利用・効率化推進費		1,881	県民、企業、教育・研究機関が、統計情報をいつでも必要などときに参照し、自由に加工・分析でき、政策形成や各種研究など様々な懸念についての情報を利用ができるよう県勢についての情報を探してできる。平成26年度に発行を予定している刊行物「三重県統計書『三重県勢要覧』三重県のあらまし統計でみる三重のすかたほか」	広報広報の充実
戦略企画部	統計情報の高度利用・効率化推進費	統計情報の高度利用普及促進事業費	454	広く県民が統計の重要性について理解・関心を深めるとともに、統計への参加意識を高め、統計データの利活用を行なう環境を醸成する。小学生から大人まで幅広く対象とした統計グラフ・三重県コンクールを開催し、上位入賞作品の展示を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	労働力調査費	22,372	国民の就業・不就業の状態を明らかにするための基礎資料を得るために、統計データの利活用を行なう環境を醸成する。小学生から大人まで幅広く対象とした統計グラフ・三重県コンクールを開催し、上位入賞作品の展示を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	小売物価統計調査費	11,335	物価水準の変動を測定するための消費者物価指数、その他物価に関する資料を得るために、総務大臣が指定する世帯の世帯員について、毎月末日(12月26日)現在で調査する。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	家計調査費	17,160	家計収支の実態を把握し、経済及び社会問題等に処する施策立案の基礎資料とするために、総務大臣が指定する調査区内の世帯について、毎月調査を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	個人企業経済調査費	2,448	製造業、卸売・小売業、飲食店・宿泊業、サービス業を営む個人企業の経営の実態を明らかにし、個人企業に関する基礎資料を得るために、動向調査及び構造調査を実施する。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	経済センサス基盤調査区設定期費	424	平成21年経済センサス基盤調査において設定した調査区について、必要な権限を正しく述べ、事業所及び組織を正しく記載し、事業所及び組織の所得分布のフレームとして調査対象の範囲・脱漏を防ぎ、調査結果の精度向上を図る。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	商業センサス基盤調査・商業統計調査費	104,154	事業所及び企業の産業・従業者規模別によるところに、事業所及び母集団データベース等の母集団情報を整備するため、経済センサス基盤調査を実施する。卸売業、小売業を営む商業事業所等を明確にして、商業活動や分布状況を把握するため、商業統計調査を実施する。平成26年7月1日現在で、両調査を同時実施する。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	国勢調査調査区設定費	24,199	平成27年国勢調査の実施にあたり、調査区域を明確にして調査の重複・脱漏を防ぎ、調査の正確性を期すとともに、各種統計調査の実施の基礎資料を得ることを目的に実施する。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	全国消費実態調査費	38,373	全国及び地域別の世帯の所得分布、消費の水準及び構造等に関する基礎資料を得るために、総務大臣が指定する地域において選定された世帯を対象に調査を実施する。	広報広報の充実
戦略企画部	人口統計費	国勢調査準備調査費	1,164	平成27年国勢調査に向けて、調査方法や調査票の設計等について最終的な検証を行なうとともに地方公共団体における事務処理の習熟を図ること目的として試験調査を行なう。	広報広報の充実
戦略企画部	商工統計費	工業統計調査費	14,918	製造業を営む事業所の実態を産業別、規模別、地域別に明らかにすることにより、その生産活動に関する基本的資料を得ることを目的に調査を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	商工統計費	工業動態統計調査費	2,276	製工業生産の実態を明らかにし、鉱工業に関する施設の基礎資料を得ることを目的に調査を行う。	広報広報の充実
戦略企画部	商工統計費	商業動態統計調査費	3,871	商業を営む事業所及び企業の事業活動の動向を明らかにし、景気見通子の他の経済施策の基礎資料を得ることを目的に調査を行う。	広報広報の充実

戦略企画部	学事統計費	学校基本調査費	1,740	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的として、学校教育法に規定する学校を対象に実施する。	広聴広報の充実
戦略企画部	学事統計費	学校保健統計調査費	229	学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康状態を明らかにして、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的として、文部科学大臣が指定する学校を対象に調査を実施する。	広聴広報の充実
戦略企画部	勤労統計費	毎月勤労統計調査費	16,310	労働者の賃金、労働時間及び雇用の状況について、毎月の動向を明らかにするため、厚生労働大臣が指定する調査区内に所在する事業所を対象に調査を実施する。	広聴広報の充実
戦略企画部	鉱工業生産指 費	鉱工業生産指 数費	383	県内鉱工業の生産・在庫状況を、国直轄調査に合わせて県独自調査により補完した上で、その動向を捉え指數化した指数やグラフを、経済分析資料として広く県民、企業、行政機関に提供する。	広聴広報の充実
戦略企画部	人口推計調査費	人口推計調査費	3,140	県人口の月別、年齢別人口を調査して、国勢調査の補完推計を行い、人口に関する基礎資料として提供する。	広聴広報の充実
戦略企画部	三重県小売物価 統計調査費	三重県小売物価統計調 査費	2,224	県民の消費生活上重要な支出の対象となる商品の小売価格、サービスの料金及び家賃に亘る基礎資料を収集して、消費者物価指数を算出する。	広聴広報の充実
戦略企画部	農林統計費	漁業センサス費	646	農業に関する基礎資料を整備することを目的として、平成25年11月1日現在で実施した調査の審査及び集計業務を行う。	広聴広報の充実
戦略企画部	農林統計費	農林業センサス費	92,754	農林業、農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を整備することを目的として、平成27年2月1日現在で調査を実施する。	広聴広報の充実
戦略企画部	給与費	特別職人件費	55,857	特別職人件費	人件費
戦略企画部	給与費	人件費	646,975	戦略企画部職員（統計調査を除く）人件費	人件費
戦略企画部	統計関係総務費	人件費	244,154	統計専任職員に係る人件費	人件費
戦略企画部	調整諸費	知事交際費	1,000	知事交際費	その他
戦略企画部	戦略企画費	交際費	200	戦略企画部を代表して社会通念上必要と認められる接遇、懇親、交際などを行ふための経費	その他
戦略企画部	東京事務所費	交際費	100	東京事務所長交際費	その他